

- なぜ平清盛の本を選んだかと言うと、
だからです。
- 平清盛は 1118 年に 生まれた。今から 900 年以上も前なので、権力争いがひどい時代でした。現代の
私たちに比べると、たくさん的人が殺されたり、戦をしたり、(恐ろしい / 物騒な / 平和とはほど遠い /
今では考えられないような / 今の価値観とはほど遠い)
時代だと思いました。
- もし私がこの時代に生きていたとしたら、
だとしました / だと感じました。
- 平清盛の時代は「武士の身分が低い」「武士だということで下に見られる」だったので、たくさんの
武将 / 武士を知っていたので とても不思議でした / 理解できませんでした / 新鮮に思えました。
- 平清盛は瀬戸内海を船が安全に航海できるように整備しました。平清盛が整備した「音戸の瀬戸」と呼ばれる
場所は今でも安全な航路に役立っていると知って、900 年以上前の人の偉業が今に生きているということが
だとしました / だと感じました。
- 今の神戸のあたりに大和田泊（おおわだのとまり）という貿易船が入れる大きな港を作りなおしました。
大きな港は海外の大きな貿易船を迎えることができ、外交のために重要な役割を果たします。安全な航路や
大きな港ができれば、宋（中国）との貿易が盛んにし、経済を発展させ、国力を強めることができます。
- 平清盛はただ権力を力づくで奪うのではなく、外交や環境整備など国を豊かにすることが考えられる政治家 /
国を発展させることができるリーダー / 新しいことが考えられるアイデアマンで、実行に移すことができる
行動力のある人 /
だったと思います。
- もし平清盛が現代に生きていたら、
だったかもしれません。
- 平清盛の名前を聞いても、西国もしくは瀬戸内海の発展についての貢献を考えることはありませんが、
平清盛について詳しく知ることで、
と再確認しました / 再認識することができました。
- 一方、平清盛は自分の一族、平家人間を重要な役職につけて、権力を独占しようと企てました。
私は
だとしました / だと感じました。
- 私は平清盛のやり方 / 考え方が、 共感できない / 理解できない / 好きではない / 強引すぎる と思いました。
- 現代の感覚 / 価値観 / 考え方 だと、
だとしました / だと感じました。

- 私も【自分や身近な人が 独り占め / 自己中心的な行動で失敗した体験】①状況の説明：いつ・どこで・だれが / だれに②行動：きっかけ / 理由・何を・どうした・どのように / どのくらい・なぜ / どうして③状況 / 心の変化：どうなったのか、どう思ったのか、何が変わったか ということがありました。
- そのとき私は、 (そのときの行動 / 経験 / 態度) していました。
- 今思えば、 だと思いました / だと感じました。
- そのことから、私は という経験 / 反省 / 教訓を得ました。
- それからは、自己中心的になりそうなとき / 身勝手な気持ちになりそうなとき と考えるようになりました / 思うようになりました。
- もし平清盛が、 という方法をとっていたら / しなかったら
- 歴史は変わって、 になっていたかもしれません。
- 人は自己中心的になりそうなとき / みんなの協力が必要なとき / 勝手な気持ちになりそうなとき、 どのような行動 / 言動をするかで、その人の人間性 / 本心 / 本当の気持ち / 本性 がわかると思います。
- 自分に対して人が、 という態度 / 行動 / 言動をとったとき
- 私は という気持ちになります。
- 逆に、 というとき、
- 私は相手を という気持ちにしているのだと反省しました / 冷静に考えることができました。
- 私は、平清盛の本を読んで、平清盛が西国の発展に貢献した人物であると知ることができました。
- それ以外にも、 ということをはじめて知りました。
- これからは、自己中心的になりそうなとき / 身勝手な気持ちになりそうなとき 平清盛の人生を思い出して、 (人を尊重することの大切さ / みんなと協力することの重要性 / 身勝手な行動を慎むこと / 独りよがりではまわりの人の理解を得られないこと) を思い出すようにします / 教訓にします。
- これからは、 ということで失敗しないように / 自分勝手にならないように / 人の意見を聞けるように という気持ちを持ちたい / 忘れないようにしたい / 考えたいと思いました。